

(記者会見資料)



京都市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

令和4年12月23日

京都市保健福祉局

担当：医療衛生推進室

医療衛生企画課

電話：075-222-4244

新型コロナウイルス感染症に係る年末年始の医療提供体制等について

令和4年12月29日から令和5年1月3日まで（以下「年末年始」という。）の間は、休診される医療機関があることから、この間、本市においては、京都府及び京都府医師会・京都府薬剤師会と連携し、医療機関及び薬局に協力いただいているところです。

一方、感染拡大傾向が続く中、オミクロン株への置き換わりに伴い、重症化リスクは低くなったものの、昨年の年末年始期間中と比較し、多くの感染者の発生が見込まれます。インフルエンザ等が疑われる方等の対応も含め、全ての患者さんの受診を受け入れると、重症化リスクのある方への対応に遅れが生じるといったことが懸念されます。

については、重症化リスクの高い高齢者等が確実に医療機関を受診できるよう、引き続き医療機関や受入枠の拡大等の取組を進めていくことに加え、重症化リスクの低い方が発熱等の症状が出た場合に活用していただく本市独自の取組として、「抗原検査キットの配布」及び「臨時オンライン診療」を年末年始に実施しますのでお知らせいたします。

医療機関のひっ迫を防ぐとともに重症化リスクの高い高齢者等への医療を確保するため、市民の皆様には御理解と冷静な行動をお願いいたします。

1 年末年始における医療機関及び薬局の開設

(1) 医療機関及び薬局

年末年始に開設する医療機関及び薬局数は次のとおり、実数で医療機関146箇所（昨年度は28箇所）、薬局142箇所（今年度新規）となっています。

なお、医療機関に対しては、京都府から10万円、12月31日から1月3日までは本市独自に20万円を加算した支援金を、薬局に対しては、京都府から5万円、12月31日から1月3日までは本市独自に15万円を加算した支援金を交付します。

(単位：箇所)

	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日	1月2日	1月3日	合計
医療機関	101	62	78	69	84	72	466
薬局	111	71	63	57	69	62	433

※ 数値は12月22日時点。今後も医療機関や受入枠の拡大に取り組む。

(2) 急病診療所の発熱外来開設

年末年始 午前10時～午後5時

※ 開設する医療機関及び薬局については、京都市公式ホームページ（京都市情報館）に一覧を掲載（京都府ホームページへのリンク）しています。お問合せは、「きょうと新型コロナ医療相談センター（電話：075-414-5487）」まで。

※ 医療機関及び急病診療所の受診に当たっては、事前連絡をお願いいたします。

2 本市独自の取組

(1) 抗原検査キットの配布

発熱等症状があるが重症化リスクが低い方は、まず、抗原検査キットでの自己検査をお願いします。検査キットをお持ちでない場合は1に記載の年末年始に開設する医療機関又は急病診療所に御相談ください。

また、1日最大2,400セットの検査キットを、自宅への配送（原則翌日以降、専用フォームから申込み、受付期間12月28日午後1時～1月3日午後5時）する仕組みを構築します。

これにより、6～64歳の重症化リスクの低い方は、まずは抗原検査キットで自己検査をしていただき、検査結果が陽性であれば陽性者登録を御案内、陰性の場合でインフルエンザが疑われる場合等は本市に相談のうえ医療機関の受診に繋がっていくことで、重症化リスクの高い高齢者の方等が確実に医療機関に受診していただけるようにしていきます。

※ 医療機関以外での配布については、京都市公式ホームページ（京都市情報館）に掲載します。

配布は発熱等の症状がある方に限ります。また配布数には限りがありますので、自ら検査キットを事前に準備しておいていただくようお願いします。

(2) 京都市臨時オンライン診療の設置

1の医療提供体制を補完するため、年末年始の間、臨時でオンライン診療を実施する医療機関を確保し、医療機関が受診できなかった患者に対応できるようにします。

※ 京都市臨時オンライン診療は、京都市公式ホームページ（京都市情報館）からお申込いただけます。

～市民の皆様へのお願い 京都市長からのメッセージ～

年末年始期間中は、医療機関の休診により医療提供体制が厳しくなります。

重症化リスクが高い高齢者等の方が確実に医療機関に受診できるよう、重症化リスクの低い6～64歳の方は、まずは検査キットで自己検査していただくよう、お願いいたします。

重症化リスクの高い高齢者や妊婦の方、6歳未満の子どもさんに発熱等の症状が出たら、年末年始期間中に開設している医療機関や急病診療所に、事前連絡のうえ受診してください。また受診に迷われる場合は、「きょうと新型コロナ医療相談センター（075-414-5487）に御相談を。

検査キットによる自己検査で陽性となった場合は、専用フォームから「京都市陽性者フォローアップセンター（050-3614-9575）」に御登録を。症状悪化時の相談先や支援内容等をお知らせします。

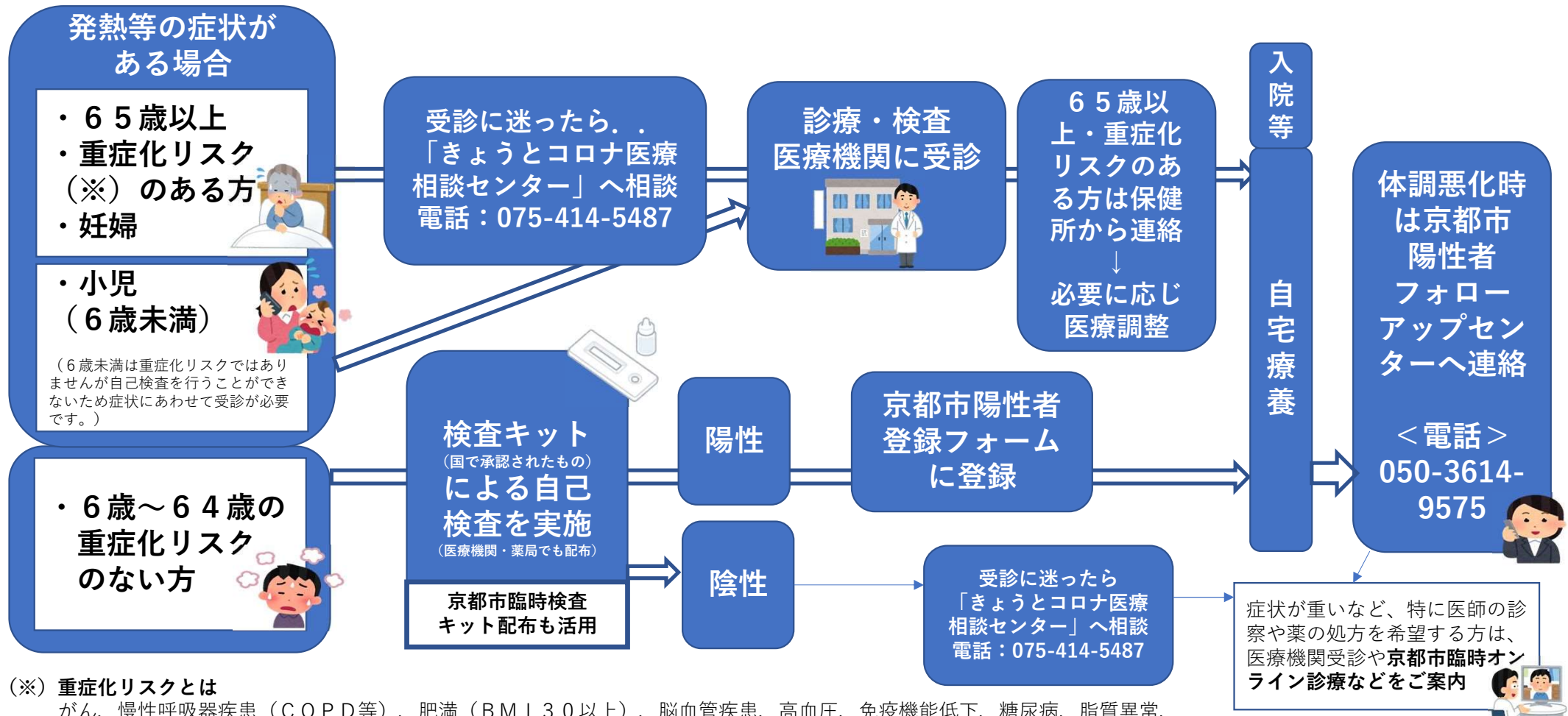
陰性の場合で、症状が重い場合は、「きょうと新型コロナ医療相談センター（075-414-5487）に御相談を。

3 参考（添付資料）

- 「令和4年度新型コロナウイルス感染症の年末年始外来受診・自己検査・療養の流れ」（別紙1）
- 市民向けパンフレット
 - 「新型コロナウイルスの重症化リスクの高い方（高齢者・基礎疾患のある方）、6歳未満の方の場合」（別紙2）
 - 「新型コロナウイルスの6歳～64歳以下の方で重症化リスクの低い方の場合」（別紙3）

令和4年度 新型コロナウイルス感染症の

年末年始外来受診・自己検査・療養の流れ【京都市版】



(※) 重症化リスクとは

がん、慢性呼吸器疾患(COPD等)、肥満(BMI30以上)、脳血管疾患、高血圧、免疫機能低下、糖尿病、脂質異常、慢性腎臓病、心血管疾患、妊娠

* BMIとは・・・体重kg÷(身長m)÷(身長m)

<発行：京都市保健所>

京都市民の皆様へ

年末年始は、医療機関の逼迫が予想されます。あらかじめ抗原キットや解熱剤などを常備しておきましょう。また、抗原キットは国が承認したもの(「体外診断用医薬品」または「第1類医薬品」と表示)を使用し、「研究用キット」は使用しないでください。

新型コロナウイルスの

重症化リスクの高い方（高齢者・基礎疾患のある方） 6歳未満の方の場合



年末年始に発熱などの症状がでたら…

発熱外来（診療・検査医療機関）を受診してください。

発熱外来（診療・検査医療機関）
診察が受けられる医療機関・一覧を公表しています。

一覧を掲載したホームページはこちら⇒



※また、重症化リスクの高い方は、あらかじめ年末年始の体調悪化時の対応について、かかりつけ医に相談しておきましょう。

受診を迷った場合は「きょうと新型コロナ医療相談センター」
を御利用ください。

電話：075-414-5487（24時間）

以下の項目や疾患に該当する方は、新型コロナウイルスの重症化リスクが高いと考えられるため、早めに相談・受診しましょう。

- ☐ 65歳以上 ☐ 妊娠 ☐ 肥満（BMI 30以上） ☐ 糖尿病
- ☐ がん ☐ 慢性腎臓病 ☐ 脳血管疾患 ☐ 高血圧 ☐ 脂質異常症
- ☐ 慢性呼吸器疾患（COPD等） ☐ 心血管疾患 ☐ 免疫機能の低下

※BMIとは・・・体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)

6歳未満のお子様は、重症化リスクではありませんが、抗原キットによる自己検査ができません。症状が重く特に医師の診察や薬の処方を希望する方は、発熱外来を受診してください。また、受診に迷われた場合は、きょうと新型コロナ医療相談センターに御相談ください。

京都市民の皆様へ

年末年始は、医療機関の逼迫が予想されます。あらかじめ抗原キットや解熱剤などを常備しておきましょう。また、抗原キットは国が承認したもの(「体外診断用医薬品」または「第1類医薬品」と表示)を使用し、「研究用キット」は使用しないでください。

新型コロナウイルスの

6歳~64歳以下の方で重症化リスクの低い方(※)の場合
(※)高齢者・基礎疾患のある方、妊婦の方以外



年末年始に発熱などの症状がでたら…

まず、ご自身で抗原キットで検査してください。

抗原キットをお持ちでない場合は、年末年始の発熱外来(診療・検査医療機関)一覧を公表していますので、当該医療機関に御相談ください。

→一覧を掲載したホームページはこちら



また、京都市では、令和4年12月29日~令和5年1月3日の間、発熱などの症状がある方を対象に、抗原検査キットの無料配布を行っています。

個別配送

専用サイトからお申込みください。申し込みフォームはこちら⇒
配送に関するお問い合わせはできませんのでご了承ください。
送付には1~2日間要します。



直接配布(予約不要)

お急ぎの方は直接配布していますので、ホームページを御参照ください。

ホームページはこちら⇒



新型コロナの抗原検査「陽性」の場合

京都市陽性者フォローアップセンターに御登録ください。

また、症状が軽い場合は自宅で療養し、市販の鎮痛解熱剤などをご利用ください。

療養期間中に症状が悪化したときは「京都市陽性者フォローアップセンター」へ御相談ください。

必要に応じて、医療機関(オンラインを含む)に繋ぐなど適切に対応します。

電話：050-3614-9575(24時間)

登録フォームはこちらのページの青いバナーからお願いします。⇒



新型コロナの抗原検査「陰性」の場合

症状が重く、特に医師の診察や薬の処方を希望する方は「きょうと新型コロナ医療相談センター」へご相談ください。必要に応じて医療機関(オンライン含む)を紹介いたします。

電話：075-414-5487(24時間)

(記者会見資料)



京都市

京都市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



令和4年12月23日

京都市保健福祉局

担当：医療衛生推進室

医療衛生企画課

電話：075-222-4244

「京都市新型コロナお問い合わせボット」の運用開始について

ー チャットボットによる問合せ対応を開始します。 ー

本市では、令和2年11月から、京都大学医学部附属病院（以下「京大病院」という。）と「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた包括連携協定」を締結し、対策を推進してきました。

この度、連携協定の一環として、京大病院において開発したシステムを活用したチャットボット※の運用を下記のとおり開始しますのでお知らせします。

第8波の到来により新規感染者数が増加する中、市民の皆様が必要とする情報や支援にアクセスしやすくし、より一層安心してお過ごしいただける環境整備を推進します。

※ チャット形式の質問にロボットが自動回答する仕組みで、インターネット上でリアルタイムにコミュニケーションを取ることができる、AI（人工知能）を活用したツールです。検索された質問を解析し、より高い精度の回答を導き出す学習機能も備えています。

記

1 利用方法

京都市公式ホームページ（京都市情報館）トップページにある「新型コロナウイルス感染症 こちらから」のバナーの先にある新型コロナウイルス感染症（総合ページ）にリンクを設置しています。

チャットボットでは、目次からカテゴリをクリックするか、下部のバーにキーワードを入力して検索し、表示された候補から目的のQ&Aを選択すると、回答が表示されます。

(URL：https://www.smartbot.jp/webchat/smbo_0440_wtans/)



こちらからもアクセスできます

2 お問合せいただける内容

- (1) 相談窓口に寄せられるよくあるお問合せへの回答
- (2) 新型コロナウイルス感染症に関する京都市の相談窓口の案内
- (3) 新型コロナウイルス感染症に関するホームページの案内

＜参考＞チャットボット画面イメージ



回答例

Q：パルスオキシメーターを借りたい。

A：パルスオキシメーター（血中酸素濃度測定器）の貸出しを希望される場合は、フォローアップセンターに御連絡ください。

体調等をお伺いし、必要な方に貸出しをしています。

(問い合わせ先電話番号を表示)

Q：濃厚接触者の待機期間を短縮できますか。

A：濃厚接触者となった方の待機期間は、国の通知に基づき、業種を問わず、2日目、3日目の2回、抗原定性検査で陰性を確認後、3日目の陰性確認後から待機解除が可能です。

(京都市情報館のリンクを掲載)

Q:医療機関を受診し陽性と診断され、発生届対象外の場合の登録方法について知りたい。

A：医療機関で新型コロナウイルス陽性と診断された方のうち、重症化リスクが低いとして医療機関から保健所に報告がない方は、以下のリンクから陽性者登録をいただくことで、登録が完了したことや、療養に役立つ情報を御案内いたします。

(登録フォームへのリンクを表示)

医療機関で受診され、重症化リスクが低いとして医療機関から保健所に報告がない方（発生届「無」の方）で、令和4年12月12日から開始している本市への登録をされた方や無料検査所又は市販の検査キットによる自己検査の結果、陽性となられた方で本市に登録された方には、当該チャットボットによる問合せ機能を御案内し、より安心して療養していただけるようにしていきます。

3 運用開始日

令和4年12月26日（月）

4 お問い合わせ窓口

京都市保健福祉局医療衛生推進室医療衛生企画課

0 7 5 - 2 2 2 - 4 2 4 4